

令和8年度「かごしま市チャレンジ大賞」募集要項

鹿児島市では、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害のある人が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、様々な分野において、前向きに取り組み輝いている障害のある人や団体及び障害のある人々を積極的に支援している個人や団体を、障害者週間（12月3日～9日）に合わせて表彰します。

＜募 集 内 容＞

1 表彰分野等

対象部門の区分	要件・想定される被表彰事例
ア 社会貢献部門	障害のある人又はその人を含む団体であって、社会活動等を行い、地域社会への貢献が顕著なもの （受賞例）・10年にわたり市身体障害者相談員を務める。（個人） ・電動車椅子ユーザーとしての体験を踏まえて、約10年間、日常生活で遭遇した社会的障壁を4コマ漫画で社会に発信している。（団体）
イ 産業就労部門	就職している障害のある人又はその人を含む団体であって、模範的な職業人として業績を上げたもの又はその活動が他の模範となるもの （受賞例）・進行性の難病に罹患し、重度の障害がありながらも、リモートワークにてホームページの作成等を5年以上行っている。（個人） ・鹿児島県視覚障害者団体連合会の事務職員として、10年にわたり就労し、個々のニーズに合わせたICT機器に関するサポートなどに尽力。（個人）
ウ 文化・スポーツ部門	障害のある人又はその人を含む団体であって、文化活動又はスポーツ活動を行い、顕著な功績を残したもの （受賞例）・陸上競技（50m走と立ち幅跳び）に取り組み、全国障害者スポーツ大会で大会新記録を2度マーク。創作活動でも活躍。（個人） ・県美展で2年連続ハートフル賞を受賞するなど数々の美術展で入賞。（個人） ・全国聾学校合奏コンクール金賞、文部科学大臣賞を2年連続受賞。（団体）
エ サポート部門	障害のある人又は障害のある児童生徒に対する支援を率先して行っている個人若しくはボランティア団体、学校、企業その他団体であって、引き続き活動を行い、その活動が他の模範となるもの （受賞例）・ゆうあい館講座の民謡・三味線講師として10年にわたり指導。（個人） ・知的障害のある人のスポーツ活動を支える「スペシャルオリンピックス日本・鹿児島」で12年間、主にバスケットボールコーチとして活動。（個人） ・約10年間、市民や福祉事業所などへのピアサポーターに関する普及啓発活動などに取り組んでいる。（団体）

2 応募資格等

市内に居住又は通勤・通学するなど活動の拠点を有するもしくは本市出身の個人もしくは市内に活動拠点を有する団体・事業所等

3 募集期間

令和8年7月1日（水）～令和8年9月2日（水）までの期間内で、随時、受け付けます。

4 応募方法

3の募集期間内に、「かごしま市チャレンジ大賞推薦書」（様式第1）に必要事項を記入・押印の上、障害福祉課へ直接お持ちいただくか、郵送して下さい。

※ 自薦による応募もできます。（「推薦者との関係」欄には「本人」と記載して下さい。）

5 選考・表彰

- （1）応募内容について、鹿児島市障害者自立支援協議会による選考を行い、市長が被表彰者を決定します。（各部門1名又は1団体等）

選考結果は個別にお知らせします。（11月頃予定）

- （2）障害者週間（12月3日～9日）に表彰式を実施し、市長から賞状・記念品を贈呈するとともに、表彰会場で被表彰者の日常活動内容等を紹介するスライドを上映します。

※ 市ホームページにおいて、昨年度の受賞者を紹介しています。

（市ホームページ⇒サイト内検索で「チャレンジ大賞」と入力し検索）

6 お問い合わせ・申し込み先

鹿児島市 健康福祉局 福祉支援部 障害福祉課 ゆうあい係

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号

TEL 099-216-1272 FAX 099-216-1274

メールアドレス syogai-yuai@city.kagoshima.lg.jp